

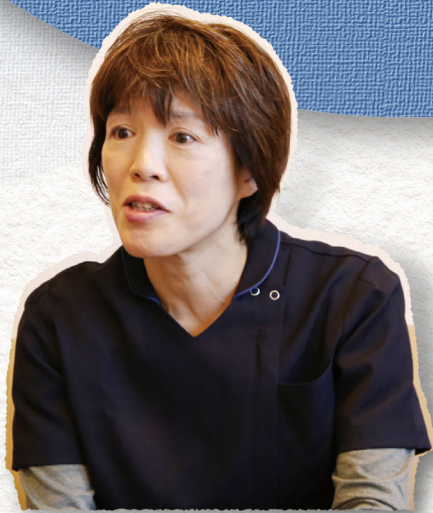
栄仁会の「職場復帰支援」を担う2つの施設「京都駅前メンタルクリニック」と「バックアップセンター・きょうと」がこの4月から新体制に。そこで、歴史を知る3人のスタッフにお話を伺いました。

# 京都駅前メンタルクリニックとバックアップセンターが新体制に!



露木 美也子 (つゆき みやこ)

精神科医師



竹田 明子 (たけだ あきこ)

精神科医師



藤井 朋広 (ふじい ともひろ)

精神保健福祉士

## 2つの施設が辿ってきた変遷

**Q** 栄仁会の「京都駅前メンタルクリニック」(以下、「駅メン」と略)と、そこに併設された復職トレーニング専門デイケア施設「バックアップセンター・きょうと」(以下、「BU C」と略)が、さる4月、各所長が交代し、スタッフも一部入れ替わるなどして新体制を迎えました。まず、そこに至るまでの変遷を振り返っていただければと思います。

**露木** 駅メンの前身は、「烏丸診療所」という施設です。これは、宇治おうばく病院に入院されていた患者さんが退院後、フォロワーのために通院してもらう施設という位置づけでした。それが、2006年に「京都駅前メンタルクリニック」と名称を変えました。烏丸診療所の時代より、心療内科的な色合いを強めての再出発でした。

その後、2011年に駅メンは現在の場所に移転しますが、そのときに「BU C」が同じフロアに併設されたのです。以後、2つの施設で力を合わせての職場復帰支援に力を入れていくようになりました。

**Q** BU Cは、うつ病などで仕事を休職中の方を対象に、復職(リワーク)デイケアを行っていると言いました。この分野では関西有数の歴史を持つそうですね。

**藤井** ええ。2006年に開設されましたが、それ以前には「リワーク」ということを謳った医療施設は関西にはありませんでした。「メデイカルケア虎ノ門」(東京)ではリワークが始まっていましたが、関西ではうちが最初だと思えます。

**Q** 両施設が現在の場所に移転した2011年から駅メンの所長をされていたのが露木先生ですね。

**露木** はい。この4月に竹田先生に所長をバトンタッチしましたが、それまで13年間務めさせていただきました。